



フェイスブックでつながる 県下一斉プロジェクトを実施 富山県商工会女性部連合会

富山県商工会女性部連合会では県青年部連合会と共同で、全青連歴代3会長が立ち上げたフェイスブックグループ「ニッポン全国お取り寄せ#応援フリマ情報局(以下、「#応援フリマ」)」を活用し、全国のともにも奮闘する仲間たちとつな



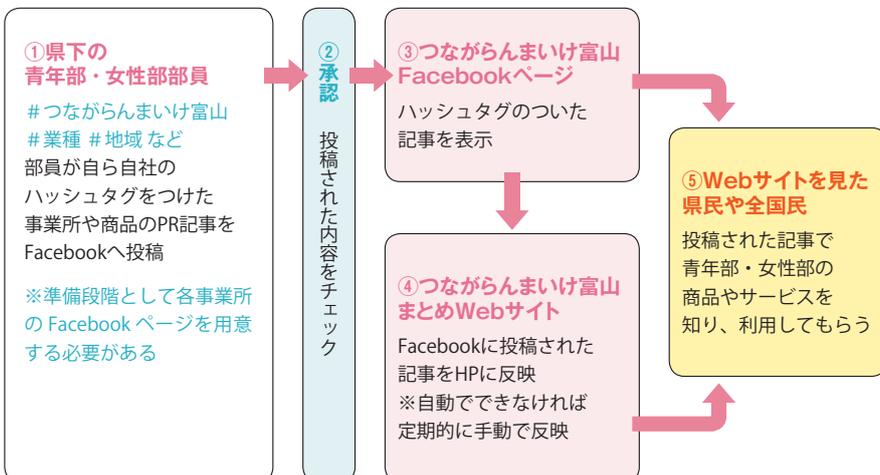
フェイスブック入門セミナーの様子

がり、ウィズコロナ・アフターコロナに対応した新たな事業展開の一つとして、その普及に取り組んでいます。フェイスブック初心者や活用メリットをあまり感じていない方などにも価値を見出してもらうべく、まずは7月に女性部長を対象にフェイスブック入門セミナーを実施し、実践的なレクチャーを受講しました。また、一方で、「#応援フリマ」では飲食や卸・小売業といった限られた業種でない投稿が難しく、また今では、ほとんどすべての業種がコロナの影響を受けている状況などに鑑みて、県下独自で「#つながらんまいけ富山」と題した新たなフェイスブックグループと連携するウェブサイトを作成し、運用することになりました。

部員が#(ハッシュタグ)を用いてフェイスブックに情報を投稿し、ジャンルや地域ごとにカテゴリー分けしてウェブサイトに反映させることで、よりわかりやすくダイレクトに事業所の商品やサービスを知り、利用してもらうことを目的としています。投稿された情報は部員だけでなく全国へ発信し、青年部・女性部一丸となつてこの苦境に立ち向かい、乗り越える姿を見ていただくことで、つながりによる支援の輪をさらに広げ、富山から全国へ元気と明るさをお届けしたいと考えています。

商工会女性部はまちに
元気と安心をお届けしています。

「#つながらんまいけ富山」の運用イメージ



「つながらんまいけ」とは、富山弁で「つながろう」という意味



「特別な夏」に市内小中学生へ
「マスクケース」でエールを!!
雲南市商工会女性部(島根県)

雲南市商工会女性部は、大東、加茂、木次、三刀屋、吉田、掛合の6支部で構成される県下最大の女性部です。笑顔でみんなが幸せ



製作したマスクケースは、メッセージを添えて包装した

になる「笑幸皆」を目指して女性部活動を楽しんでいきます。

新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあるなか、女性部では、何かできることはないかと考えました。そこで、毎日マスクを着用して感染症対策をしながら学校生活を送っている雲南市内の小学生、中学生の皆さんに学校生活をより安全に過ごしてもらうため、給食のときや、体育の授業などでマスクを外した際に、清潔に管理してもらうための「マスクケース」を手づくりし、届けることにしました。

ミシンが得意な部員を中心にプロジェクトチームを立ち上げ、小学生分で2000枚、中学生分で1000枚の合計3000枚を190人の部員で作製したのですが、コロナ禍のなかで、部員たちが集まって製作することができないため各自での作業となりました。また、二学期の始業式に間に合うよ

うに、プロジェクトチーム発足から雲南市に寄贈するまでの期間が約2カ月という、とても忙しいスケジュールでした。「コロナに負けずがんばっている君たちにエールを!!」などのメッセージを添えて寄贈したマスクケースは、二学期の始業式に合わせて一人1枚ずつ届けられました。雲南市商工会女性部はこれからも「笑幸皆」を目指して、部員一丸となって魅力ある活動をしていきたいと思えます。

はちみつ通信ぶらす

女性部の皆様へ

全女性連公式ホームページに動画や写真を掲載しませんか?

全国に向けて発信したい情報などございましたら全女性連事務局まで。✉ zen-jo@shokokai.or.jp



全女性連公式HPはこちら▶

URL

<http://women.shokokai.or.jp>



でき上がったマスクケースを雲南市長に贈呈